

2021年6月14日

ガスビルトインコンロ「piatto(ピアット)」に2口タイプが登場！ デザイン性に優れ、すっきりとした配置でお手入れがラクに

～少人数世帯向け・中級価格帯のラインナップ強化～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:腹巻知、資本金:201億円、東証一部上場)は、デザイン性と実用性を兼ね備えた人気の中級価格帯ガスビルトインコンロ「piatto(ピアット)」シリーズの新製品として、2口コンロ「2口 piatto」を8月1日(日)に発売します。



近年、平均世帯人数の減少に伴い、単独世帯や夫婦のみ世帯が増加しています。料理においては“ラク家事&時短”など合理化が求められる一方、一度に作る調理量、品数は減少傾向にあり、“コンロは2口で十分だが、デザイン性にはこだわりたい“というニーズが高まっています。また、コロナ禍での「おうち時間」の増加などにより、住宅設備機器の中高級品志向が高まっている傾向にあります。こうした背景を踏まえ、「ピアット」シリーズは、3口コンロの「ピアットマルチグリル」「ピアットワイドグリル」「ピアットライト」の3商品に加えて、今回「2口 piatto」を発売することでラインアップを強化し、幅広いニーズに対応します。

なお、2口コンロとしては、使いやすさとお求めやすさにこだわる方に向けた「Fami(ファミ)」シリーズをすでに販売しています。「2口 piatto」は、デザイン性と実用性にこだわり、お手入れのしやすさを重視する方に向けた新商品として発売します。

●2口コンロだから、すっきりして、お手入れ性向上

2口コンロでは、後バーナーがないため、天板後部がフラットですっきりしているのです。お手入れが容易になります。



●「2口 piatto」

タイプ	主な特徴	天板サイズ	希望小売価格(税込)
2口 piatto	無水両面焼ワイドグリル オートグリル機能搭載	60cm	198,000円

【参考】

●「piatto」シリーズのデザイン性とお手入れのしやすさ

「piatto」シリーズは、近年増加している“リビングと一体化したキッチン空間”になじむようなフラットデザインが特徴であり、2018年にはグッドデザイン賞を受賞しています。当商品はフェイス部分（コンロの前面操作パネル）がフラットなほか、天板にも薄型のアルミフレームを採用、天板奥の排気口カバーは存在感を可能な限り抑え、よりフラットなデザインにしました。



<ラックリングゴトク>
<カバーレスバーナーキャップ>



<薄型アルミフレーム>



<フラットな排気口>

また、お手入れのしやすさにも配慮し、カバー機能を一体化した「ラックリングゴトク」と、継ぎ目がなく凹凸を抑えた形状で汚れを落としやすいセラミックコーティングを施した「カバーレスバーナーキャップ」を採用しています。